

# COSMICAR 自動絞り付モーターライズド ズームレンズ 取扱説明書

このズームレンズはビデオ方式による自動絞りレンズで、測光方式は平均～ピーク測光まで連続的に変えることができます。

従って、コントラストが広範囲に亘って変わるような被写体条件下においても、注視したい部分の最適画像を得ることができます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使い下さい。

## 〔適用機種〕

HS6ZME-1～3 (1: 1.4 f = 8～48mm)

## ■自動絞り仕様

測光方式	平均～ピーク測光 連続可変型 出荷時：平均測光
供給電源	DC8～12V
入力信号	複合画像信号(VS)または画像信号(V)
作動温度範囲	-10°C～+50°C
絞り精度	V信号レベルで±20%
感度調整	V信号レベルで0.5～1.0Vp-p連続可変
入力インピーダンス	高インピーダンス
絞り全域所要時間	約1秒



## 旭精密株式会社 コズミカレンズ事業部

〒351 埼玉県和光市白子1丁目1番21号

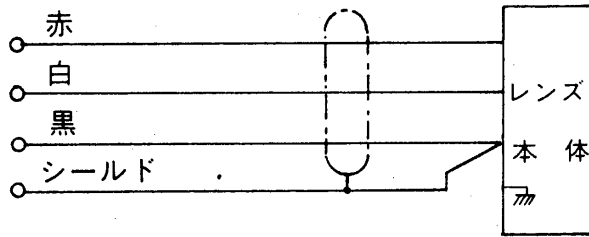
電話 (0484) 66-8801 (代表)

FAX (0484) 66-8909

# 〔1〕 ケーブルの接続仕様

## 自動絞り用ケーブル

供給電源  
画像信号  
グランド  
シールド



●尚入カインピーダンスは高インピーダンスになっていますので、ブリッジ接続も可能です。

## モータードライブ用ケーブル

<p>1 型 (DC6V)</p>	<p>ズーム 赤 +6V 望遠 フォーカス 白 +6V 至近</p>	<p>コネクター</p> <p>DIN-5P</p>
<p>2 型 (DC±12V)</p>	<p>コモン フォーカス +12V 至近 ズーム +12V 望遠</p>	<p>コネクター</p> <p>DIN-4P</p>
<p>3 型 (DC±6V)</p>	<p>コモン フォーカス +6V 無限 ズーム +6V 広角</p>	<p>コネクター</p> <p>DIN-4P</p>

## 〔2〕測光方式の調整〔ALC〕

出荷時は平均測光方式(AV)にセットされていますので、コントラスト範囲の広い被写体に於いては、モニター画面のコントラストが強く感じられる場合があります。従ってこのような場合は、⊖ドライバーを使用してVRをピーク測光方式(PK)側に少しずつ廻し、最適画質と思われる位置でご使用下さい。またVRの位置(出荷時:平均測光)が異なっている場合は、モニター画面のコントラストが弱く感じるという逆の場合も考えられますので、下記要領でVRの調整を行なって下さい。

モニター画面	VRの操作方向
コントラストが強く感じる	時計方向(PK側)
コントラストが弱く感じる	反時計方向(AV側)

尚VRを廻しても画質があまり変わらない時は、その被写体が平均測光向の被写体であることを意味しますのでこのような場合には〔3〕の感度調整を行なって下さい。

## 〔3〕感度調整〔LEVEL〕

画像信号レベルは出荷時に最適状態にセットされていますので、通常は調整する必要はありません。むやみに廻したりしますと画質が低下したり、時には動作不能になる場合がありますのでご注意下さい。但し、コントラスト範囲が狭い被写体に於いて、モニター画面のコントラストが強く感じたり、また弱く感じたりする場合は⊖ドライバーを使用して下記要領でVRを調整して下さい。

モニター画面	VRの操作方向
コントラストが強く感じる	反時計方向(L側)
コントラストが弱く感じる	時計方向(H側)

## 〔4〕カメラとの姿勢変更

レンズのマウント位置を、希望するどの位置にでも合わせることが出来ます。

- 1) レンズをカメラにネジ込んで下さい。
- 2) あるところからスリップ状態となりますが、そのままストッパーに当り、停止するところまで時計方向に回転させて下さい。
- 3) そこから反時計方向に回転させますと、スリップ状態で360°回転させることが出来ますので、その範囲の希望するところで、止めて下さい。

## 〔5〕使用上のご注意

- 1) ケーブルを電源に接続する時は必ず赤を電源の⊕に黒を電源のグラウンドに接続して下さい。間違えますと故障の原因となります。
- 2) 感度調整〔LEVEL〕VRをむやみに廻して、画像信号レベルが著しく高過ぎたり、低過ぎたりすると動作不能になる場合がありますのでご注意下さい。
- 3) 一般のビジコンカメラに使用する場合は、誤動作防止のため、カメラに付加されている自動感度調整機構を切ってご使用下さい。